

NPT運用検討会議第1回準備委員会に提出するNPDI共同作業文書 「核兵器の透明性」(概要)

- 核兵器に関連する情報の透明性向上は、更なる核軍縮の進展とその検証の重要な前提条件。これは2010年NPT運用検討会議の行動計画でも確認。
- これまでのところ幾つかの(some)核兵器国のみが透明性を向上させているに過ぎず、すべての核兵器国によるより詳細な(特に非戦略核兵器に関する)情報開示が必要。
- 2010年運用検討会議の行動計画で、核兵器国はそのための標準的な報告フォームにつき合意するよう求められている。その観点から、2011年6月、NPDIとして報告フォーム案(作業文書に別添)を核兵器国に提案。
- 標準的な報告フォームは、次の項目を含む。
 - ・ 核弾頭(戦略核・非戦略核)の数、種類、配備状態
 - ・ 運搬手段の数、種類
 - ・ 削減・解体された核兵器・運搬手段の数、種類
 - ・ 兵器用核分裂性物質の生産量
 - ・ 軍事・安全保障概念・ドクトリン・政策において低減された核兵器の役割